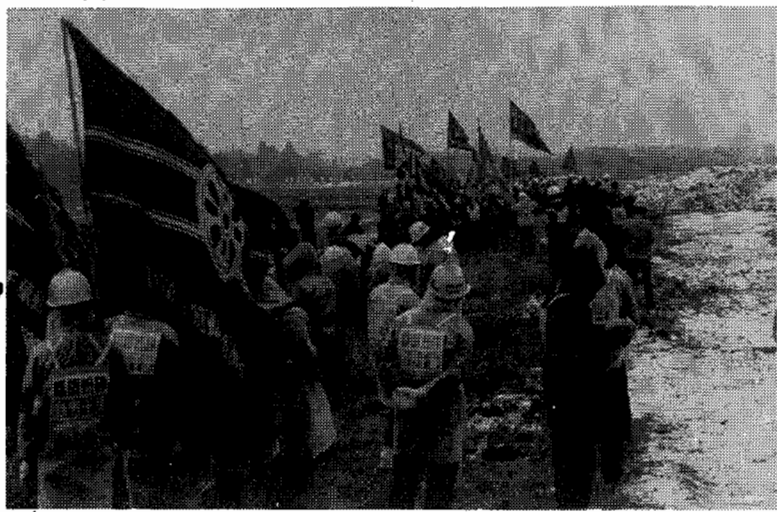


表土はぎとり・代替地移送 攻撃に緊急阻止闘争 1/29天神降



表土はぎとり現場へ怒りのデモ。(左端に機動隊が
並んで防衛。右側は無残にはぎとられた表土)

日刊 動労千葉

85. 2. 5

No. 1856

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)五三五(六)公衆)〇四七二(22)七二〇七

全員が「大木よね」となてこの土地を守る

政府・空港公団の二期着工にむけた表土移送攻撃に対し反対同盟は1月29日、緊急現地集会を開催し、激しい怒りを叩きつけるとともに、どんなことがあっても土地を売らず、全員が「第二、第三の大木よね」となって敵の土地強奪を身体をはって実力阻止する決意を改めて確認し、意気高く闘いを貫徹した。

B滑走路予定地の ド真中で集会

集会は雪が降りしきる厳しい寒さをもとめせず、二五〇〇メートルの(B)滑走路予定地のド真中にある小川嘉吉さんの田んぼで開かれた。緊急集会にもかかわらず、

動労千葉の25名をはじめ、

六〇〇名の労働者・学生がかけつけ、10時から始まった集会では小川嘉吉さんが「政府・公団がどんな攻撃をかけてこようと土地がなければ敵も何とできない。断固としてこの土地を守りとおすと農地死守の決意を宣言した。

動労千葉を代表して、新藤副青年部長は「三里塚―国鉄決戦の爆発で反動中曽根を打倒する闘いとして『60・3』に実力決起する」との戦闘宣言を発した。

裏切者―石橋政次をおしたててデッチ上げた「代替地管理組合」の大々的テコ入れ―敷地内農民への悪どいゆさぶり・解体攻撃を狙って自主耕作地の表土をはぎとるなどという暴挙をどうして許すことができようか。

集会は、この日の闘いが公団の表土移送を28、29日の二日間わたって中止に追いこんでいる勝利を確認し、表土はぎとり現場までの第一回目の怒りのデモを行った。

20年間の総括を掛けて闘う

―北原事務局長―

午後からの集会では、敷地内反対同盟の小川嘉吉さん、島村良助さん、島村初枝さん、市東東市さんをはじめ多くの反対同盟農民が二期阻止の決意を語った。とりわけ、北原事務局長は「政府・公団が敷地内に手をつけるようなことがあれば、20年間の総括を掛けて闘う」との決意を表明した。動労千葉からは水野副委員長が起ち、管理組合をつくり反対同盟切りくずしをはかる元副委員長石橋を激しく弾劾し、動労千葉はあくまで反対同盟と連帯して闘う決意を明らかにした。

集会は、二期工事そのものである表土移送攻撃

および用水工事を共に実力で粉碎し「3・24三里塚」に「10・10」を上まわる圧倒的な結集を実現することを確認したのち第二回目の現場包囲デモに出発した。敵はこの日もついに移送工事をはじめることができず、工事は大巾に遅れ、予定の十分の一という事態に追いこまれ焦っている。反対同盟を守り、国鉄決戦と結合して二期攻撃をうちやぶろう。

成田支部(A)団体優勝 ヤ6回ボウリング大会

サークル協主催第6回ボウリング大会は、2月2日、アサヒホールにおいて家族も含め80名をこす参加者で盛大に開かれ、全20チームが覇を競い、成田Aチームが団体優勝、個人戦各クラスで内藤政美さん、角河英敏さん、宇田川美智子さんがそれぞれ優勝をかざりました。

▲団体戦 全20チーム

優勝・成田A(越川・吉田・小林)一五九七点
準優勝・幕張C(宇田川・鈴木・小柴)一五六一点
第三位・勝浦A(君塚・市原・田中)一五二五点

▲個人戦 40才以上の部

優勝・内藤 政美(幕張)・五二一点
準優勝・石井 映(千葉転)・四八八点
第三位・丸 幸一(勝浦)・四七四点
第四位坂下建宣・新小岩四七二点、第五位山岸昇・幕張四六三三点、B B石福博一・新小岩三八五五点

▲個人戦 39才以下の部

優勝・角河 英敏(津田沼)・五七二点
準優位・小柴 光一(幕張)・五四三三点
第三位・宇田川 一夫(幕張)・五三八八点
第四位君塚時雄・勝浦五一九点、第五位市原博昭・勝浦五一〇点、B B佐野正幸・木更津三三九点

●H G・君塚時雄(勝浦)・二二四四点

●敢闘賞・山岸 昇(幕張)、白井敏行(千葉転)
篠塚康則(本部)

▲家族会

優勝・宇田川 美智子(幕張)・二一九七点
準優勝・小柴 秀子(〃)・二五二一点
第三位・山田 佐知子(木更津)・二二二二点
●敢闘賞・峰島美雪・勝浦、能瀬綾子・本部、
笹本裕子・本部